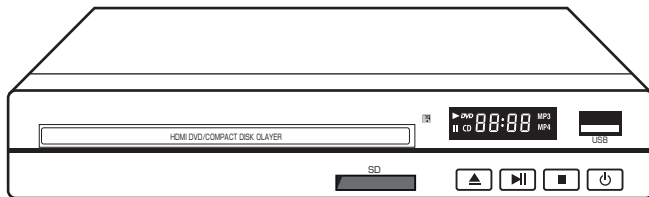


HDMI端子付DVDプレーヤー

品番: DVD-H225-BK

取扱説明書



■ご使用の前に

このたびは当社のHDMI端子付DVDプレーヤーをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解された上、正しくご使用ください。

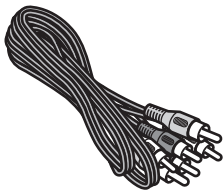
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

付属品

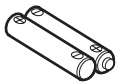
ご確認ください。



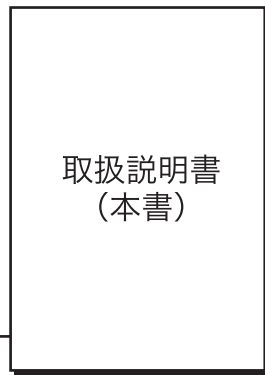
リモコン



AVケーブル



リモコン用
単4形乾電池×2



取扱説明書
(本書)



保証書

もくじ

	ページ		ページ
安全上のご注意	3	SDカード	
ディスクについて		SDカードの再生	19
再生できるディスクの種類	6	SDカードの取り出し	19
ディスク構成について	6	MP3ファイルの再生	
ディスクの保管	7	MP3ファイルについて	20
ディスク取扱い上のご注意	7	基本操作	20
ディスク使用上のご注意	7	DVD/オーディオCDと共通の操作	21
温度の変化により水滴が付いたとき	7	停止	21
各部名称(本体)	8	リピート再生	21
各部名称(リモコン)	9	MPEG4ファイルの再生	
リモコンについて		MPEG4ファイルについて	22
リモコン用乾電池の入れ方	10	基本操作	22
リモコンの使い方	10	DVD/オーディオCDと共通の操作	22
接続方法		MP3ファイルの再生と共通の操作	22
テレビとの接続	11	画面表示	22
準備		ファイルの表示	22
電源の入/切	12	JPEGファイルの再生	
消音	12	JPEGファイルについて	23
その他	12	基本操作	23
DVDの再生		DVD/オーディオCDと共通の操作	23
基本操作	13	ファイルの表示	23
一時停止	13	停止	24
停止	13	画像の回転	24
画面表示	14	リピート再生	24
早送り/早戻し	14	CDからUSBメモリまたはSD	
次へ/前へ	14	カードへ録音	
アングル	15	録音方法	25
音声切換	15	システム設定	
リピート再生	15	設定方法	27
字幕切換	16	基本設定	28
メニューからの操作	16	音声設定	29
音楽CDの再生		デジタル設定	30
基本操作	17	映像設定	30
DVDと同様の操作	17	その他の設定	32
画面表示	17	故障かなと思ったら	33
リピート再生	17	製品仕様	35
USBメモリ		アフターサービス/お客様	
USBメモリの再生	18	サポートセンターのご案内	36
USBメモリの取り出し	18		

安全上のご注意

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



警告



電源プラグを抜く

■万一、煙が出ている、異臭や異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



分解禁止

■この機器を改造しない
火災・感電の原因になります。
■電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
火災・感電の原因になります。
■お客様自身による修理・改造はしない
感電の原因になります。内部の点検・修理は販売店または弊社サポートセンターにご依頼ください。



禁止

■表示された電源電圧、交流100V以外の電圧で使用しない
火災・感電の原因になります。



禁止

■電源コードを傷つけたり、破損させない。また、重いものに乗せたり、加熱したり、引っ張ったりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



■電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)使用しない
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



禁止

■ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない
落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

安全上のご注意



電源プラグ
を抜く

- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



禁止

- この機器の開口部から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしない
火災・感電の原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



電源プラグ
を抜く

- 万一、異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。



水ぬれ禁止

- 水が入る、ぬれるような場所では使用しない

火災・感電の原因になります。海岸、水辺では使用しないでください。



水ぬれ禁止

- 風呂場では使用しない

水などをかけないでください。

火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

- この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因になります。



電源プラグ
を抜く

- 万一、内部に水などが入った場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

安全上のご注意

⚠ 注意



■お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いておこなう

■この機器を長期間で使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く

■移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう

電源コードが傷つき、火災・感電の原因になります。

■電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

電源コードが傷つき、感電の原因になります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



■濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

■電源コードを熱器具に近づけない

電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になります。



■この機器に乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



■本体を落としたり、振動を与えない

故障・火災・感電の原因になります。



禁止

■夏期の直射日光の当たる所や、熱器具の近くなど高温になる場所に放置しない

機器に障害を与え、火災・感電の原因になります。



禁止

■次のような使い方はしない

・本体を押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い場所に押し込む。

・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。



■キャビネットなど閉めきったところに入れて使うときは、換気のため本機の周り約3cm以上空ける



禁止

■湿気やほこりの多い場所に置かない

火災・感電の原因になります。

■調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因になります。



禁止

■ひび・そり・ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しない

故障の原因になります。

ディスクについて

再生できるディスクの種類

- 本機は以下のディスクをアダプター無しで再生できます。

	ロゴマーク	ディスク サイズ	内容
DVDビデオ		12cm	● 映像+音声
		12cm	● 映像+音声 (VIDEOモード/ VRモード対応) ※ ファイナライズ処理 おこなわないと 再生できません。
音楽用CD		12cm	● 音声
CD-R/RW		12cm	● 音声(CD-DA) ※ ファイナライズ処理 おこなわないと 再生できません。 ● 音声(MP3/WMA) ● 静止画(JPEG)

※ DVD-R・DVD-RWはDVDディスクの品質、レコーディング機器の品質により、再生できない場合があります。

● 本機で再生できないディスク

- 本機のDVDプレーヤーではDVD-ROM・DVD-RAM・DVD-Audioは再生できません。

● コピーコントロールCD

- 本機のDVDプレーヤーでは音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

● 本機で再生できるDVDのリージョンコード(地域番号)

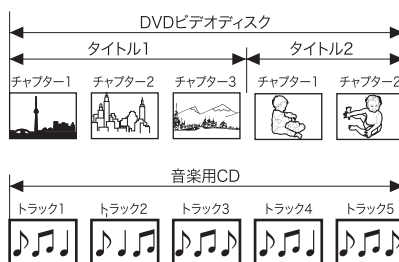
- DVDプレーヤーとDVDビデオディスクは発売地域ごとにリージョンコード(地域番号)が決められています。再生するディスクに、本機のリージョンコード“2”が含まれていないディスクは再生できません。また、“ALL”と記載されたディスクは再生できません。

● JPEGの再生

- JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式の一つです。本機ではCD-R・CD-RW・CD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます。(記録方式によって再生できない場合があります)
- ISO9660レベル1・レベル2のCD-ROMファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。

ディスク構成について

- DVDディスクは通常“タイトル”で分けられ、さらにタイトルをチャプターで分けています。また、CDではトラックで分けています。



タイトルやチャプター、トラックには順に番号がつけられています。これらの番号を“タイトル番号”、“チャプター番号”、“トラック番号”と呼びます。ただしDVDによっては番号が記録されていないものがあります。

ディスクについて

ディスクの保管

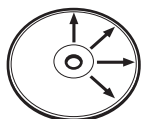
- 下記のような場所には保管しないでください。ディスクが使えなくなることがあります。
 - ・ 直射日光が当たる場所
 - ・ 湿気や埃のある場所
 - ・ ヒーターの近くなど熱気や熱風のあたる場所、温度や湿度の高い所には置かないでください。
- 使用しないときは、ディスクを本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。



ディスク取扱い上のご注意



※ 記録面に触れないように持ってください。



※ ディスクに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふき取ってください。

ディスク使用上のご注意

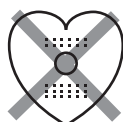
※ 再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですから絶対に使用しないでください。



※ 再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。



※ ひびやそりのあるディスクは絶対に使わないでください。



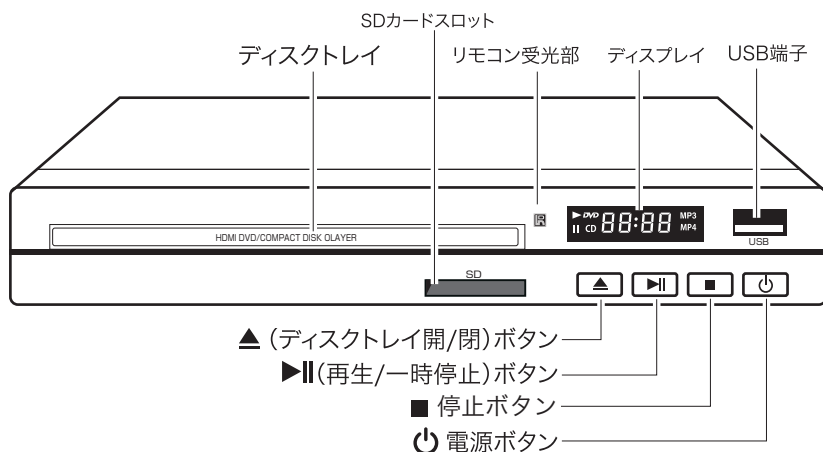
※ ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となります

温度の変化により水滴が付いたとき

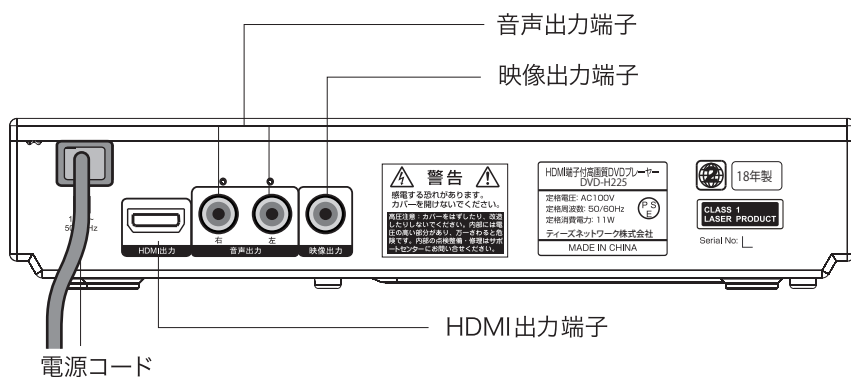
- ・ 使う前に、やわらかい布などで、必ず放射状に軽くふき取ってください。完全に乾いてからお使いください。

各部名称（本体）

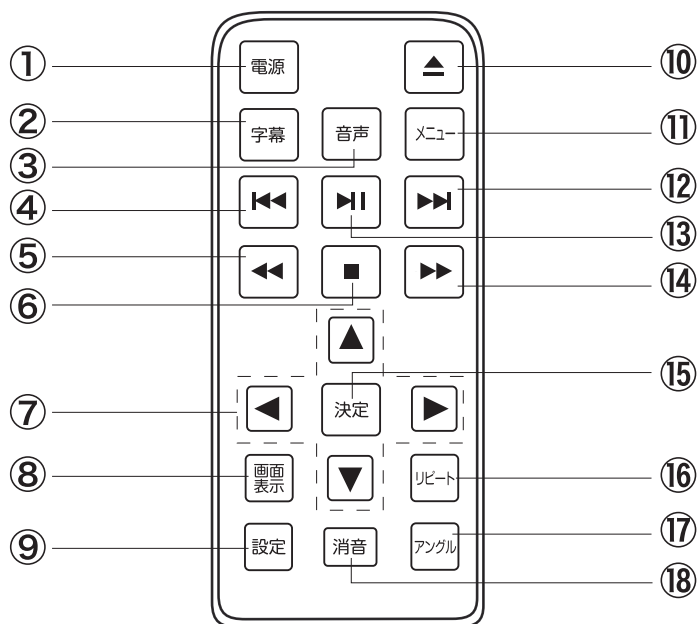
本体前面



本体背面



各部名称(リモコン)



- ① **電源ボタン**
電源の入/切がおこなえます。
- ② **字幕ボタン**
DVDに収録されている字幕を切り換えます。
- ③ **音声ボタン**
DVDに収録されている音声を切り換えます。
- ④ **前へボタン**
ディスク再生中に押すとひとつ前のチャプターまたはトラックに移動します。
- ⑤ **早戻しボタン**
早戻し再生ができます。
- ⑥ **停止ボタン**
停止するときに押します。
- ⑦ **方向ボタン**
メニューなどの選択に使用します。
- ⑧ **画面表示ボタン**
再生情報を表示します。
- ⑨ **設定ボタン**
設定メニュー画面を表示します。
- ⑩ **開/閉ボタン**
ディスクトレイを開閉するときに押します。
- ⑪ **メニューボタン**
DVDのメニュー画面を表示します。
- ⑫ **次へボタン**
ディスク再生中に押すと次のチャプターまたはトラックに移動します。
- ⑬ **再生/一時停止ボタン**
再生を開始したり、一時停止するときに押します。
また、通常の再生に戻るときに押します。
- ⑭ **早送りボタン**
早送り再生ができます。
- ⑮ **決定ボタン**
方向ボタンで選択したメニューなどを確定します。
- ⑯ **リピートボタン**
リピートモードの設定をします。
- ⑰ **アンクルボタン**
マルチアンクル対応のDVD再生時に、映像のアンクル(カメラ角度)を切り換えます。(対応しているDVD、シーンのみ使用可能)
- ⑱ **消音ボタン**
音声を一時的に消音にします。

リモコンについて

⚠ 注意

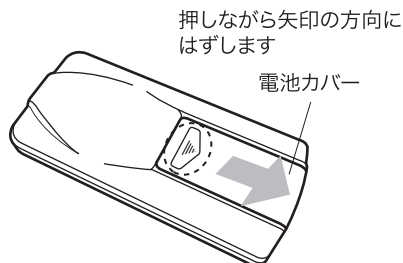
※ 乾電池の誤った使い方は、液もれや破裂の原因になります。つぎの点にご注意ください。

- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 種類の異なる乾電池（例えば、マンガン乾電池とアルカリ乾電池）を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池には充電式と充電式でないものがあります。乾電池の注意表示をよく見てご使用ください。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 乾電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。

リモコン用乾電池の入れ方

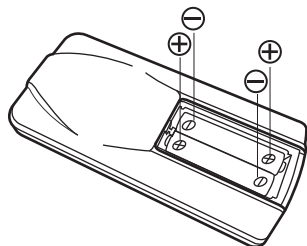
1. 電池カバーをはずす

電池カバーの○部を押しながら矢印の方向に電池カバーをはずしてください。



2. 単4形乾電池2本(付属)を入れる

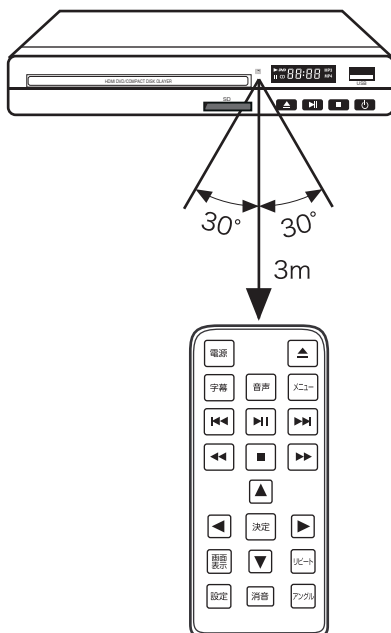
※ 乾電池は＋プラスと－マイナスの向きを間違えないよう、正しく入れてください。



3. 電池カバーを元に戻す

リモコンの使い方

- リモコンはリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンの受光範囲は受光部より約3m以内、角度は左右上下30度以内です。



接続方法

テレビとの接続

- 機器の接続をおこなうときは、必ず電源を切り電源コードをコンセントから抜いておこなってください
- 接続の詳細はテレビの取扱説明書を参照してください。

設定HDMIケーブルのとき

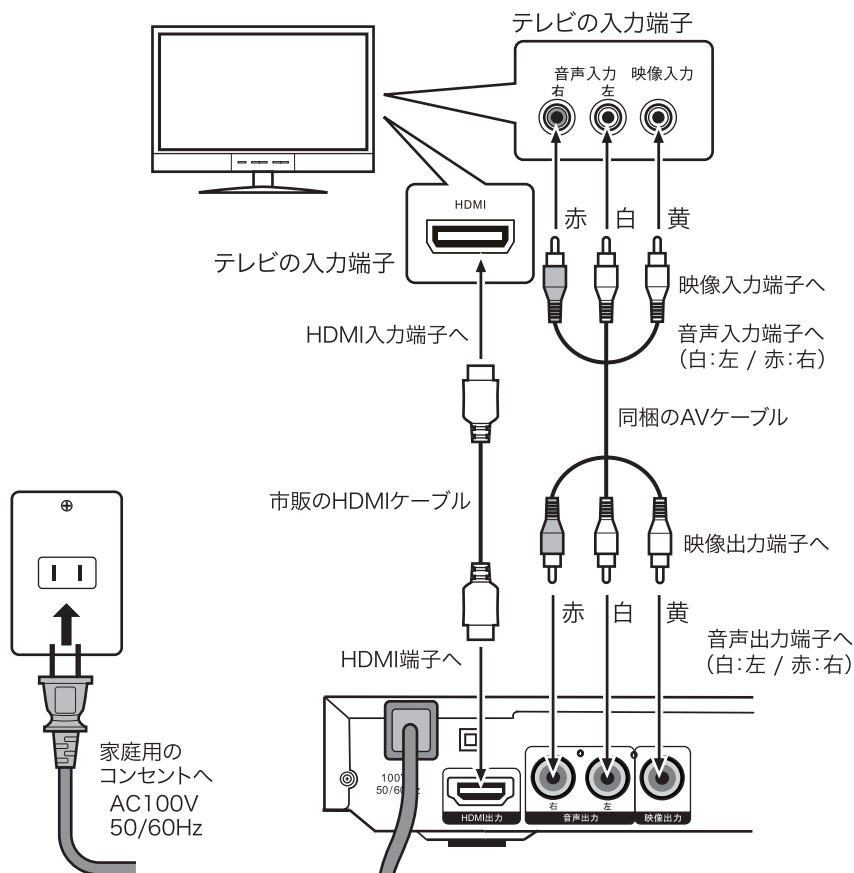
- 最も高画質、高音質で楽しめます。
- HDMIケーブル接続で映像/音声の接続が完了します。

システム設定

映像設定のHDMI設定でHDMIをオンに設定してください。(31ページ参照)






※ 初期設定はオンになっています。

また、必要に応じて映像設定のHDMI解像度を設定してください。(30ページ参照)



準備

本取扱説明書ではリモコン操作を中心に説明していますので、本体での操作は下表を参照ください。

本体	リモコン	機能
		電源の入/切がおこなえます。
		ディスプレイを開閉するときに押します。
		再生を開始したり、一時停止するときに押します。 また、通常の再生に戻るときに押します。
		ディスク再生中に1回押すと停止します。「▶ 」を押すと停止したところから再生します。 2回押すと停止します。

電源の入/切

 を押す

電源の入/切がおこなえます。

電源が入るとディスプレイ表示が点灯します。

※ スクリーンセーバーが起動してから約25分間経過すると、自動的に電源が切れます。

再度お使いになるときは、本体の



またはリモコンの  を押してください。

消音


 を押す

一時的に音を消すときはリモコンの  を

押します。もう一度押すと元の音量になります。
消音中は表示が出ます。

消音

その他

ボタン操作で無効な操作をすると“”が表示されます。

DVDの再生

基本操作

1. 電源を入れる

2. を押す

ディスクトレイが出てきます。

3. ディスクをセットする

レーベル面を上にして入れます。

4. を押す

ディスクトレイが閉まります。

自動的に読み込みがはじまり、数秒後にDVD
タイトルが表示されます。

5. を押す

再生がはじまります。

- ディスクによっては自動的に再生がはじまります。
- ディスクによってはメニュー画面が表示されるものがあります。(16ページ参照)
- ディスプレイに情報が表示されます。

再生中



CPRM (VRモード) 再生時

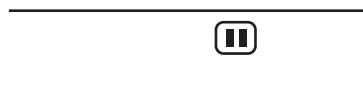
再生中



一時停止

1. を押す

再生中に押すと一時停止します。一時停止
中は表示がでます。



2. 再度 を押す

通常の再生に戻ります。

停止

1. を押す

停止中は表示がでます。



2. を押す

ふたたび停止したところから再生がはじま
ります。

3. を2回押す。

再生を停止します。



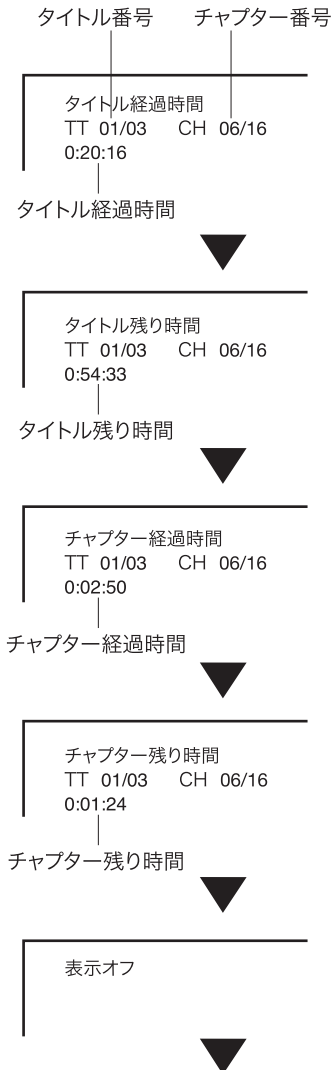
DVDの再生

画面表示

再生中に  を押す

ボタンを押すたびに画面表示が切り換わります。

さらに押すと画面表示が消えます。



早送り/早戻し

再生中または一時停止中に操作します。

1. を押す

早送り再生がはじまり、画面には速度表示が出ます。

ボタンを押すたびに再生速度が下記の順序で切り換わります。



● 同様に  を押すと早戻し再生をします。

※ 早送り/早戻し再生中は音が出ません。

2. 早送り/早戻し再生中に を押す

通常の再生に戻ります。

次へ/前へ

再生中または一時停止中に操作をします。

 を押す

次のチャプターに移動し再生をはじめます。

 を押す

前のチャプターに移動し再生をはじめます。

DVDの再生

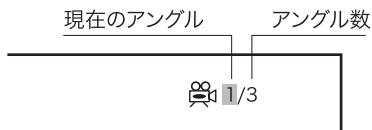
アングル

- 異なるアングルが記録されたDVDを再生するときに、同じシーンを異なるアングルから見るができます。

DVD再生中に を押す

ボタンを押すたびに異なるアングルに切り換わります。

※ この機能が記録されていないDVDではこの機能は使えません。アングル対応かどうかはDVDディスクのケースやジャケットをご覧ください。



音声切換

- 複数の音声を記録したDVDビデオを再生する場合、音声の選択ができます。

再生中に を押す

ボタンを押すたびに音声の番号、種類、音声言語が画面表示され、音声を切り換えることができます。

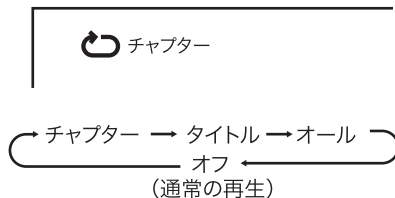
音声 1/2:AC3 5.1CH 英語

- ※ この選択は複数の音声データが入っているDVDビデオを、再生する場合のみ有効です。
- ※ 音声の種類および数はソフトにより異なります。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。

リピート再生

を押す

ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。



- チャプター：
選択したチャプターがリピート再生されます。
 - タイトル：
選択したタイトルがリピート再生されます。
 - オール：
ディスクのすべてがリピート再生されます。
- ※ CPRMのDVDではリピート機能が使えないことがあります。

DVDの再生

字幕切換

- 複数の言語による字幕を記録したDVDビデオを再生する場合、字幕言語の選択ができます。

再生中に **字幕** を押す

ボタンを押すたびに字幕の番号、字幕言語が画面表示され、字幕を切り換えることができます。

字幕 02/03:日本語

- ※ この選択は複数の字幕データが入っているDVDビデオを、再生する場合のみ有効です。
- ※ 字幕の種類および数はソフトにより異なります。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。

メニューからの操作

- DVDによっては再生がはじまらずに、メニュー画面が表示されることがあります。

1. **メニュー** を押す

メニュー画面が表示されます。



※ソフトによって表示内容が変わります。

2.     でメニューを選択する

3. **決定** を押す

- さらにメニュー画面があるときは2.と3.の操作を繰り返します。

音楽CDの再生

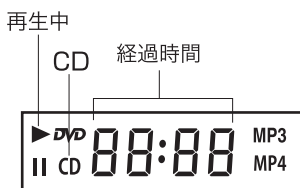
基本操作

1. CDをプレーヤーにセットする

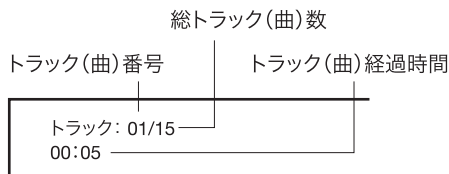
CDのセット方法については13ページをご覧ください。

2. 自動的に再生がはじまります。

● ディスプレイの表示



● テレビ画面の表示



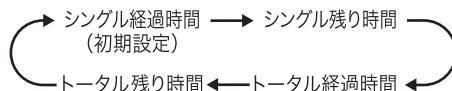
DVDと同様の操作

- 一時停止..... 13ページ参照
- 停止..... 13ページ参照
- 早送り/早戻し..... 14ページ参照
- 次へ/前へ..... 14ページ参照

画面表示

画面表示 を押す

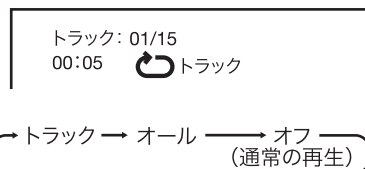
押すたびに以下のように切り換わります。



リピート再生

リピート を押す

ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。



- トラック：
選択したトラックがリピート再生されます。
- オール：
すべてのトラックがリピート再生されます。

USBメモリ

- 本製品では最大32GBまでのUSBメモリに記録されたMP3、MPEG4、JPEGファイルを再生することができます。
- メディアの優先度はディスク>USBメモリ>SDカードの順番です。
優先順位の高いメディアがセットされていると、下位のメディアは認識されません。

⚠ 注意

本製品でUSBメモリを使う時、以下の注意事項を必ずお守りください。

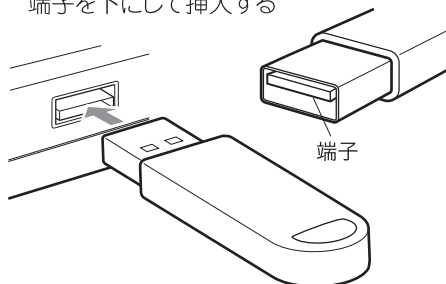
間違えた使い方においてのデータの損失、USBメモリの破損については保証いたしかねます。

- ※ USBメモリの読み込み中、再生中または動作終了直後に、USBメモリを引き抜いたり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。
- ※ 本製品で再生できるのはMP3、MPEG4、JPEG形式だけです。それ以外の形式で記録されたUSBメモリは使わないでください。
- ※ 一つのUSBメモリにMP3、MPEG4、JPEG以外の形式で記録されたUSBメモリを使う場合、その他の形式を再生しようとするとデータが壊れることがあります。
- ※ 記録状態によっては再生できない場合があります。

USBメモリの再生

1. USBメモリをUSBポートに差し込む

端子を下にして挿入する



- MP3、MPEG4、JPEGの再生については、21ページ以降の説明にしてください。

USBメモリの取り出し

電源を切り、USBメモリを取り出す

- ※ USBメモリの読み込み中、再生中または動作終了直後に、USBメモリを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。

SDカード

- 本製品では最大 32GB のSDカードに記録されたMP3、MPEG4、JPEGファイルを再生することができます。
- メディアの優先度はディスク>USBメモリ>SDカードの順番です。
優先順位の高いメディアがセットされていると、下位のメディアは認識されません。

⚠ 注意

本製品でSDカードを使う時、以下の注意事項を必ずお守りください。

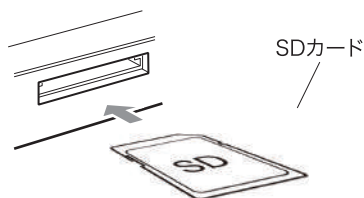
間違えた使い方においてのデータの損失、カードの破損については保証いたしかねます。

- ※ SDカードの読み込み中、再生中または動作終了直後に、カードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。
- ※ 本製品で再生できるのはMP3、MPEG4、JPEG形式だけです。それ以外の形式で記録されたカードは使わないでください。
- ※ 一つのカードにMP3、MPEG4、JPEG以外の形式で記録されたカードを使う場合、その他の形式を再生しようとするとデータが壊れることがあります。
- ※ 記録状態によっては再生できない場合があります。

SDカードの再生

1. SDカードをカードスロットに差し込む

ラベル面を上にして端子を下にして挿入します。



- MP3、MPEG4、JPEGの再生については、21ページ以降の説明にしたがってください。

SDカードの取り出し

SDカードを取り出す

- ※ SDカードの読み込み中、再生中または動作終了直後に、カードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。

MP3ファイルの再生

MP3ファイルについて

- ※ 本機で対応しているビットレートは、MP3で48～320kbpsまでです。音質などを維持するため、ビットレート128kbpsを推奨します。
 - ※ ファイルを保存するCD、USBメモリ、SDカードにはMP3ファイル以外のファイルを記録しないでください。本機で認識できない場合があります。
 - ※ MP3ファイルであっても、作成方法や作成した機器によっては本機で再生できない場合があります。
 - ※ iTunesでエンコードすると、初期設定では“m4a”という拡張子でエンコードされます。必ずiTunesの“環境設定”の“読み込み方法”で“MP3エンコーダ”に設定してください。
- メディアの優先度はディスク>USBメモリ>SDカードの順番です。
優先順位の高いメディアがセットされていると、下位のメディアは認識されません。

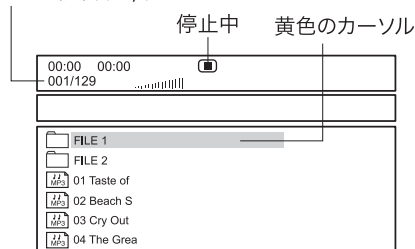
基本操作

1. CD、USBメモリまたはSDカードをセットする

(17ページまたは18/19ページ参照)

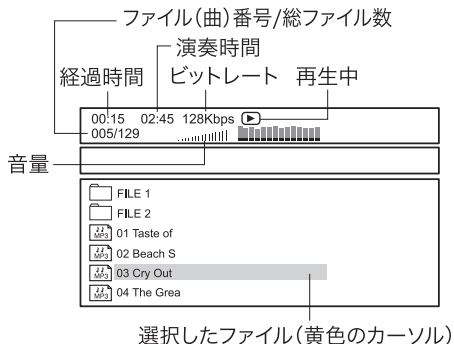
フォルダー/ファイルが画面表示され、再生がはじまります。

ファイル(曲)番号/総ファイル数



2. ▲ ▼ で聴きたいファイルにカーソルを合わせ 決定 または ▶|| を押す

- 停止中に ▶▶ を押すと次の6フォルダー/ファイルが、◀◀ を押すと前の6フォルダー/ファイルが表示されます。
選択した曲から再生がはじまります。



MP3ファイルの再生

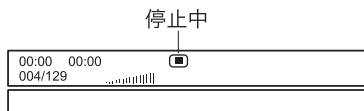
DVD/オーディオCDと共通の操作

- 一時停止 ————— 13ページ参照
- 次へ/前へ ————— 14ページ参照
- 早送り/早戻し ——— 14ページ参照

停止

■ を押す

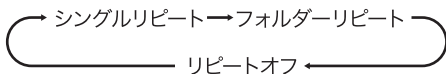
再生中に押すと停止します。画面には図のような表示が出ます。



リピート再生

リピート を押す

押すたびに下記のようなリピート再生に切り換えることができます。



シングルリピート：

再生中のファイル(曲)がリピート再生されます。

フォルダーリピート：

再生中のフォルダーがリピート再生されます。

リピートオフ：

リピート機能が解除されます。

MPEG4ファイルの再生

MPEG4ファイルについて

本製品では、パソコンで作成したMPEG4ファイルなどの動画ファイルを再生することができます。

- 再生可能な動画ファイルの例は下記を参照してください。

AVI動画(拡張子.avi)

動画コーデック:xvid (version1以下)

- ※ ファイルを保持するCD、USBメモリおよびSDカードにはMPEG4ファイル以外のファイルを記録しないでください。認識しないことがあります。
- ※ ファイルサイズによって表示までに時間がかかることがあります。
- ※ MPEG4ファイルであっても、記録方法や作成した機器によっては、動作が不安定だったり、再生できなかったりすることがあります。
- ※ 記録された順で再生されないことがあります。
- メディアの優先度はディスク>USBメモリ>SDカードの順番です。
優先順位の高いメディアがセットされていると、下位のメディアは認識されません。

基本操作

CD、USBメモリまたはSDカードをセットする

(17ページまたは18/19ページ参照)
再生がはじまります。

DVD/オーディオCDと共通の操作

- 一時停止 ————— 13ページ参照
- 早送り/早戻し ——— 14ページ参照
- 次へ/前へ ————— 14ページ参照

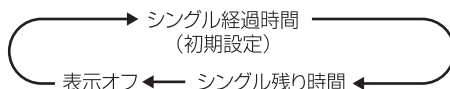
MP3ファイルの再生と共通の操作

- 停止 ————— 21ページ参照
- リピート再生 ——— 21ページ参照

画面表示

 **を押す**


押すたびに以下のように切り換わります。

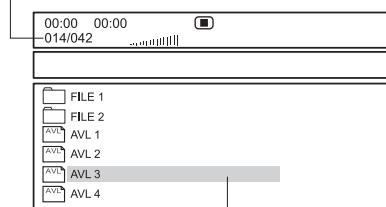


ファイルの表示

1. を押す



再生中に押すと停止し、フォルダ/ファイルが表示されます。

ファイル番号/総ファイル数( ..を含む)



現在のファイル(黄色のカーソル)

2. で見たいファイルにカーソルを合わせ または を押す

- 停止中に  を押すと次の6フォルダ/ファイルが、 を押すと前の6フォルダ/ファイルが表示されます。
選択した動画から順に再生がはじまります。

3. 最後の動画になると停止しフォルダ/ファイルが表示される

JPEGファイルの再生

JPEGファイルについて

- ※ ファイルを保存するCD、USBメモリおよびSDカードにはJPEGファイル以外のファイルを記録しないでください。認識しないときがあります。
- ※ ファイルサイズによって表示までに時間がかかることがあります。
- ※ JPEGファイルであっても、記録方法や作成した機器によっては、動作が不安定だったり、再生できなかったりすることがあります。
- ※ 記録された順で再生されないことがあります。
- メディアの優先度はディスク>USBメモリ>SDカードの順番です。
優先順位の高いメディアがセットされていると、下位のメディアは認識されません。

基本操作

CD、USBメモリまたはSDカードをセットする

(17ページまたは18/19ページ参照)
再生がはじまります。


DVD/オーディオCDと共通の操作

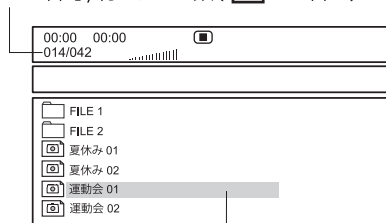
- 一時停止 ————— 13ページ参照
- 次へ/前へ ————— 14ページ参照

ファイルの表示

1. を押す



再生中に押すと停止し、フォルダ/ファイルが表示されます。

ファイル番号/総ファイル数 ( ..を含む)



現在のファイル(黄色のカーソル)

2. で見たいファイルにカーソルを合わせ または を押す

- 停止中に  を押すと次の6フォルダ/ファイルが、 を押すと前の6フォルダ/ファイルが表示されます。
選択した画像から順に再生がはじまります。

3. 最後の画像になると停止しフォルダ/ファイルが表示される

フォルダーを表示させてスライドショーを開始したときは、そのフォルダー内の再生が終わると停止します。

JPEGファイルの再生

停止

■ を押す

再生中に押すと停止し、フォルダー/ファイルが表示されます。

画像の回転

▲ を押すと上下に反転します

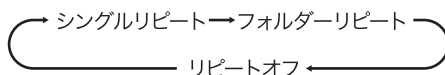
▼ を押すと画像が左右反転します

◀ ▶ を押すと画像が回転します

リピート再生

リピート を押す

押すたびに下記のようなリピート再生に切り換えることができます。



シングルリピート：
再生中のファイル(画像)がリピート再生されます。

フォルダーリピート：
再生中のフォルダーがリピート再生されます。

リピートオフ：
リピート機能が解除されます。

※ 再生中に操作をしたときは“リピートオフ”表示はありません。

※ 再生中、押すタイミングによっては操作ができません。


※ リピート再生中は画像が切替わるときにリピートモードが表示されます。

● MP3ファイルとJPEGファイルを同時に再生する場合は以下の手順で再生してください。

- 1、MP3ファイルを再生する。
(P20‘基本操作’を参照)
- 2、JPEGファイルを再生する。
(P23‘ファイルの表示2.を参照)

CDからUSBメモリまたはSDカードへ録音

- 本機ではCDからUSBまたはSDカードへのMP3変換録音ができます。

※ はじめて録音するときは“  RIPPING ”というフォルダーが作成されます。

- メディアの優先度はディスク>USBメモリ>SDカードの順番です。
優先順位の高いメディアがセットされていると、下位のメディアは認識されません。

録音方法

1. ディスクをセットする

(17ページ参照)

2. を押す

設定画面が表示されます。

3. USBメモリ、SDカードをセットする

(18/19ページ参照)

— 選択されている設定メニュー(黄色)

CD 録音			
オプション		トラック	
速度	標準	track01	02:20
ビットレート	128Kbps	track02	03:22
メディア	USB	track03	02:38
録音情報		track04	03:55
		track05	02:45
選択した トラック	0	track06	03:10
選択した タイム	00:00	track07	03:17
開始	戻る	すべて選択	すべて取消

4.   で設定したい設定メニューを選ぶ

5.  を押して、設定値を決める

押すたびに設定値が変わります。
設定項目および設定値は以下のようになります。

■ 速度

録音スピードの設定。

標準 : 等倍速

倍速 : 高速 (録音中、音が出ません)

■ ビットレート

ビットレートの設定。

対応ビットレートは、96~320kbpsです。より良い音質のためには、128kbps以上のビットレートでの録音をおすすめします。

- ・ 96Kbps
- ・ 112Kbps
- ・ 128Kbps
- ・ 192Kbps
- ・ 256Kbps
- ・ 320Kbps

■ メディア

録音するUSBメモリまたはSDカードを選択します。

USB : USBメモリ

SD : SDカード

なし : 何も差し込まれていないとき

6.     で録音するトラック(曲)にカーソルを合わせ

 を押す

チェックマークが表示されます。
チェックマーク

CD 録音			
オプション		トラック	
速度	標準	track01	02:20
ビットレート	128Kbps	track02	03:22
メディア	USB	track03	02:38
録音情報		track04	03:55
		track05	02:45
選択した トラック	0	track06	03:10
選択した タイム	00:00	track07	03:17
開始	戻る	すべて選択	すべて取消

カーソルを合わせて決定ボタンを押すと次のアトラックが表示されます

CDからUSBメモリまたはSDカードへ録音

7. 6.の操作を繰り返し、録音したいトラックを選ぶ

- CDに入っている全てのトラックを録音するときは“すべて選択”を選び **決定** を押します。
- チェックしたトラックのチェックはすすには、トラックにカーソルを合わせ **決定** を押します。
チェックマークが消えます。
- 全てのトラックのチェックをはずすには“すべて取消”を選び **決定** を押します。
- 録音を中止するときは“戻る”を選び **決定** を押します。

CD 録音	
オプション	トラック
速度 標準	track01 02:20
ビットレート 128Kbps	track02 03:22
メディア USB	✓ track03 02:38
	track04 03:55
	track05 02:45
	track06 03:10
	track07 03:17
録音情報	
選択した トラック 0	
選択した タイム 00:00	
開始	戻る すべて選択 すべて取消

録音を中止する
全てのトラックを選ぶ
全てのチェックをはずす

8. “開始”を選び **決定** を押す

録音が始まります。

CD 録音	
オプション	トラック
速度 標準	✓ track01 02:20
ビットレート 128Kbps	track02 03:22
メディア USB	✓ track03 02:38
	track04 03:55
	✓ track05 02:45
	✓ track06 03:10
	✓ track07 03:17
録音情報	
選択した トラック 0	
選択した タイム 00:00	
開始	戻る すべて選択 すべて取消

「開始」にカーソルを合わせて決定ボタンを押す

- 録音が始まると、録音状態が表示されます。

CD 録音	
録音中	選択した トラック
トラック 進捗	track01 done
トラック 進捗	track03 done
トラック 進捗	track05 done
トラック 進捗	track06 45%
トラック 進捗	track09 02:45
トラック 進捗	track10 03:10
トラック 進捗	track12 03:17
録音情報	
録音中... トラック 04/13	

録音終了および録音中のトラック数/全録音トラック数

△ 注意

- ※ SDカードをLock(書き込み禁止)にしても録音ができます。ご注意ください。
- ※ 録音を途中で中止した場合、それまでのデータが記録されます。
- ※ 録音データはすべて“**CD RIPPING**”内に保存されます。
- ※ 違うディスクを録音してもすべて“**CD RIPPING**”内に保存されます。
- ※ ファイル名の変更・消去はパソコンでおこなってください。

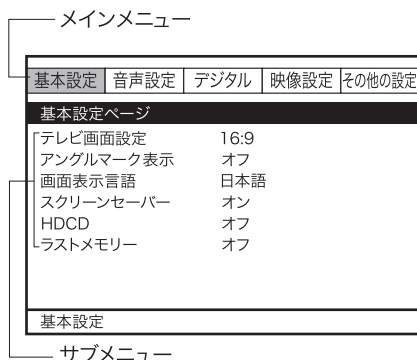
システム設定

- システム設定では本製品にさまざまな設定をすることができます。
ただし、各設定はディスク情報が優先されます。
- 一度設定しますと、設定を変えるまでメモリーに保存されます。

設定方法

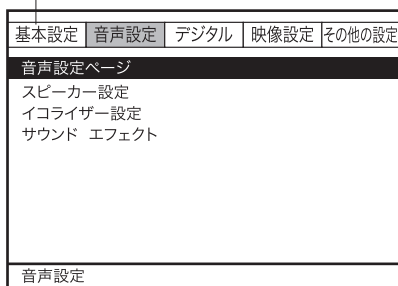
1. 停止状態のとき を押す

設定画面が表示されます。



2. でメインメニューを選択する

選択されたメインメニュー（黄色のカーソル）



3. または でサブメニュー欄にカーソルを移動する

4. でサブメニューを選択、 を押す

設定メニューが表示されます。

5. を押す

6. で設定メニューを選択、 を押す




設定メニュー
(サブメニューを選択すると、設定メニューが表示されます)

選択したサブメニュー（緑色のカーソル）



現在の設定（オレンジのカーソル）

新しい設定（緑色のカーソル）

- 他にも設定するときは  を押し、4.以下の操作を繰り返します。
- 他のメインメニューを設定するときは、 を押し、何もサブメニューが選択されていない状態に戻し、2.以下の操作をします。
- 7. システム設定を終了するときは、 を押す

システム設定

基本設定

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	その他の設定
基本設定ページ				
テレビ画面設定		16:9		
アングルマーク表示		オフ		
画面表示言語		日本語		
スクリーンセーバー		オン		
HDCD		オフ		
ラストメモリー		オフ		
基本設定				

テレビ画面設定

接続されるテレビのサイズを設定します。

- 4:3/PS :
横縦比4:3パンスキャン画面に設定されます。ワイド画像は映像の左右部分がカットされ見えません



- 4:3/LB :
横縦比4:3レターボックス画面に設定されます。ワイド画像は全て映りますが上下が黒い画面になります



- 16:9ワイド :
横縦比16:9のワイド画面に設定されます



アングルマーク表示

複数台のカメラで撮影したソフトを再生する時にアングルを変えて見ることができます。中の数字はアングル数をあらわしています。

- オン
- オフ

画面表示言語

画面に表示される言語を設定します。

- 英語 : 画面に表示される言語が英語になります
- 日本語 : 画面に表示される言語が日本語になります

スクリーンセーバー

モニターの画面焼けを防ぐため、停止状態のまま約3分経過するとDVDロゴを画面上で動かします。

- オン : この機能が有効になります
- オフ : この機能が無効になります

HDCD


HDCDを再生する場合にディスクの仕様に合わせて設定してください。

- オフ : この機能が無効になります
- 1X
- 2X

ラストメモリー

停止または電源を切ったときのディスクの場所を記憶していて、次に電源を入れたときにそこから再生します。

- オン : この機能が有効になります
- オフ : この機能が無効になります

※  を2回押したときはメモリーがクリアされます。

※ ディスクによっては数秒のずれがあります。

システム設定

音声設定

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	その他の設定
音声設定ページ				
スピーカー設定 イコライザー設定 サウンド エフェクト				
音声設定				

スピーカー設定

ダウンミックス

ステレオのチャンネル数を設定します。

- LT/RT : 左右ミックスのモノラルモード
- ステレオ: 通常のステレオ

イコライザー設定

タイプ

音質を変更することができます。

- オフ
- ロック
- ポップ
- ライブ
- ダンス
- テクノ
- クラシック
- ソフト

低音強調

低音を強調します。

- オン
- オフ

スーパーバス

低音出力をさらに強調します。

- オン
- オフ

高音強調

高音を強調します。

- オン
- オフ

※ これらの音声設定を行うと、音がひずんだり、正常に聴けなくなることがありますので、その場合には設定を初期値に戻してください。

サウンド エフェクト

設定にある状況で音声を聴くように音質を変更することができます。

- オフ
- 会場
- リビング
- 講堂
- 浴室
- 洞窟
- アリーナ
- 教会

※ これらの音声設定を行うと、音がひずんだり、正常に聞けなくなることがありますので、その場合には設定を初期値に戻してください。

※ 変化が微細でわからない場合があります。

システム設定

デジタル設定

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	その他の設定
デジタル音声				
デュアルモノ				
ダイナミックレンジ				
デジタル設定				

デュアルモノ

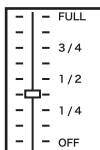
ステレオのチャンネル数を設定します。

- ステレオ : 通常のステレオ
- モノラル 左 : 左側の音のみ両側のスピーカーから出る
- モノラル 右 : 右側の音のみ両側のスピーカーから出る
- ミックスモノラル : 左右ミックスのモノラル

ダイナミックレンジ

ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、音量の幅を設定し迫力を調整します。

1. **決定** を押す



2. **▲** **▼** で調節し、**決定** を押す

映像設定

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	その他の設定
映像設定ページ				
HDMI解像度				
画質設定				
HDMI設定				
映像設定				

HDMI解像度

HDMIケーブルで接続したとき設定します。テレビへのHDMI映像信号の出力解像度を設定します。

なお、末尾の“i”と“p”はそれぞれインターレースとプログレッシブを表しています。

インターレース :
プログレッシブに対応していないテレビと接続しているとき
プログレッシブ :
プログレッシブに対応しているテレビと接続しているとき

- | | |
|--------------|-------------|
| ● NTSC-480i | ● PAL-576i |
| ● NTSC-480p | ● PAL-576p |
| ● NTSC-720p | ● PAL-720p |
| ● NTSC-1080i | ● PAL-1080i |
| ● NTSC-1080p | ● PAL-1080p |

※ 日本のテレビはNTSC方式です。

PAL方式に設定すると映像が映らなくなることがありますのでご注意ください。

※ AVコードで接続した場合の解像度は480iです。

これ以外の解像度に設定した場合には映像が映らなくなることがありますのでご注意ください。

システム設定

画質設定

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	その他の設定
映像画質設定				
シャープネス	中	高		
ブライトネス	00	中		
コントラスト	00	低		
シャープネス				

シャープネス

画面の鮮明度を設定します。

- 高 ● 中 ● 低

ブライトネス

画面の明るさを設定します。

- -20～+20の間で設定します。

1. **決定** を押す

ブライトネス 0

2. ◀ ▶ で調節し、 **決定** を押す

コントラスト

画面のコントラストを設定します。

- -16～+16の間で設定します。

1. **決定** を押す

コントラスト 0

2. ◀ ▶ で調節し、 **決定** を押す

HDMI設定

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	その他の設定
HDMI設定				
HDMI出力設定	オン	オン		
HDMIオーディオ設定	自動	オフ		
HDMI出力設定				

HDMI出力設定

HDMI端子から映像/音声を出力するかどうかを設定します。

- オン：HDMIケーブルで接続しているとき
- オフ：HDMIケーブルで接続していないとき

HDMIオーディオ設定

- 自動：接続しているHDMI対応機器がドルビーデジタル、またはMPEG等の音声に対応していないときは自動でリニアPCM音声に変換して出力します。
- PCM：ドルビーのデジタル音声信号のデコード機能を持たないHDMI対応機器に接続するとき

システム設定

その他の設定

ディスクを完全に停止した状態で設定をおこなってください。

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	その他の設定
その他の設定ページ				
音声言語				
字幕言語				
メニュー言語				
初期設定				
選択ページ				

テレビタイプ

カラー方式を「PAL」、「自動」、から選択できます。

- PAL
- 自動

音声言語

ディスクのメニューより設定してください。
(ディスクメニューで設定した言語が優先します)

- 英語
- フランス語
- スペイン語
- 中国語
- 日本語
- 韓国語
- ロシア語
- タイ語

字幕言語

ディスクのメニューより設定してください。
(ディスクメニューで設定した言語が優先します)

- 英語
- フランス語
- スペイン語
- 中国語
- 日本語
- 韓国語
- ロシア語
- タイ語
- オフ

メニュー言語

ディスクのメニューより設定してください。
(ディスクメニューで設定した言語が優先します)

- 英語
- フランス語
- スペイン語
- 中国語
- 日本語
- 韓国語
- ロシア語
- タイ語

初期設定

工場出荷時の設定に戻ります。

- リセット

故障かなと思ったら

使用方法を間違えたりしますと、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に下表で確認してください。


● 電源

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない、入ってもすぐ切れる	<ul style="list-style-type: none">・ 電源プラグが抜けている。・ 電源プラグが抜けかかっている。	<ul style="list-style-type: none">・ 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

● リモコン

症状	考えられる原因	対処方法
リモコンが操作できない	<ul style="list-style-type: none">・ 電池の極性+/-が間違っている。	<ul style="list-style-type: none">・ 電池の極性+/-を確認し、正しく入れてください。
	<ul style="list-style-type: none">・ 電池が消耗している。	<ul style="list-style-type: none">・ 新しい電池と交換してください。
	<ul style="list-style-type: none">・ リモコンを本体のリモコン受光部に向けていない。	<ul style="list-style-type: none">・ 本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
	<ul style="list-style-type: none">・ リモコンの受光範囲を超えている。	<ul style="list-style-type: none">・ 受光範囲内で操作をしてください。

● DVD

症状	考えられる原因	対処方法
画面も音も出ない	<ul style="list-style-type: none">・ ケーブル類が正しく接続されていない。	<ul style="list-style-type: none">・ ケーブル類の接続を確認してください。
再生ができない	<ul style="list-style-type: none">・ テレビの入力切換が正しくされていない。	<ul style="list-style-type: none">・ テレビの入力切換を確認してください。
	<ul style="list-style-type: none">・ ディスクが入っていない。・ ディスクトレイが閉まっている。	<ul style="list-style-type: none">・  ボタンを押して確認してください。
	<ul style="list-style-type: none">・ ディスクが裏返しに入っている。	<ul style="list-style-type: none">・ レーベル面を上にしてセットしてください。

故障かなと思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	・ ディスクが傷ついているか、汚れている。	・ ディスクを取り替えるか、汚れを取り除いてください。
	・ ディスクや機械部が結露状態になっている。	・ ディスクを取り出し、1時間ほどそのままにしてください。
	・ リージョンコードが合っていない。	・ 本機では“2”または“ALL”以外には対応していません。
	・ ファイナライズ処理されていないまたはDVD-Rディスクである。	・ 本機ではファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクは再生できません。
	・ 一時停止状態になっている。	・ 再生/一時停止ボタンを押してください。
ディスクが入っているのに、“no d l”と表示が出る	・ ディスクが裏返しに入っている。	・ レーベル面を上にして入れてください。
画像が出ない	・ 本機で再生できないディスクが入ってる。	・ 本機で再生できるディスクを入れてください。
音が出ない	・ AVケーブルが抜けている。	・ 正しく接続されているか確認してください。
音がおかしい	・ 設定が間違っている。	・ 設定を確認してください。
画像が乱れる	・ AVケーブルが抜けている。	・ 正しく接続されているか確認してください。
	・ 早送り、もしくは早戻し再生を行っている。	・ 早送り/早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
一時停止、リピート再生が実行できない	・ これらの機能が使用できないディスクを再生している。	・ これらの機能が使えないディスクがあります。
音声言語や字幕言語を変更できない	・ ディスクに複数の言語が記録されていない。	・ ディスクにより1つの言語だけのものがあります。

製品仕様

プレーヤー本体

品 名	HDMI端子付DVDプレーヤー
品 番	DVD-H225-BK
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	11W
出力端子	HDMI出力端子(Ver1.3)、音声出力端子、映像出力端子、 USB端子、SDカードスロット
対応メディア	DVD、DVD-R/W、CD、CD-R/W、USB2.0(最大32GB)、 SDカード(最大32GB)
対応フォーマット	DVD-Video、DVD-VR(CPRM)、CD-DA、MP3、 MPEG4(AVI)、JPEG
信号方式	NTSC
リモコン電源	単4形乾電池×2
リモコン到達距離	3m以内(本体リモコン受光部正面から)
付 属 品	リモコン、単4形乾電池×2(リモコン動作確認用)、 AVケーブル、取扱説明書、保証書
外形寸法	約225(W)×200(D)×47(H)mm
本体質量	約0.8Kg
製 造 国	中国

※ 外観及び仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※ 本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

※ HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLC
の商標または、登録商標です。

アフターサービス

- 本製品は家庭用です、業務用としては使用しないでください。
- 万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください。(有料)

■ 高温に対するご注意

直射日光の当たるところ、暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。

■ 保証書

本製品には保証書が付いています。

保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間はお買上げ日より1年間です。

■ 修理を依頼する時

※ 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。

※ 保証期間が過ぎている時は

弊社またはお買上げの販売店にご相談ください。

■ アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、弊社またはお買上げの販売店にお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせは

ティーズネットワーク お客様サポートセンターのご案内

製品に関するお問合せ窓口



0120-85-1184

受付時間：10時～17時

(土、日、祝日、及び弊社指定休業日を除く)

〒331-0811

埼玉県さいたま市北区吉野町1-359-32

●メールでのお問い合わせ方法

ティーズネットワークホームページ

<http://www.tsnetwork.jp/support/>

から「商品に関するお問合せフォーム」
よりお問合せいただけます。

■輸入者 ティーズネットワーク株式会社 東京都台東区上野5-8-5CP10ビル4F